

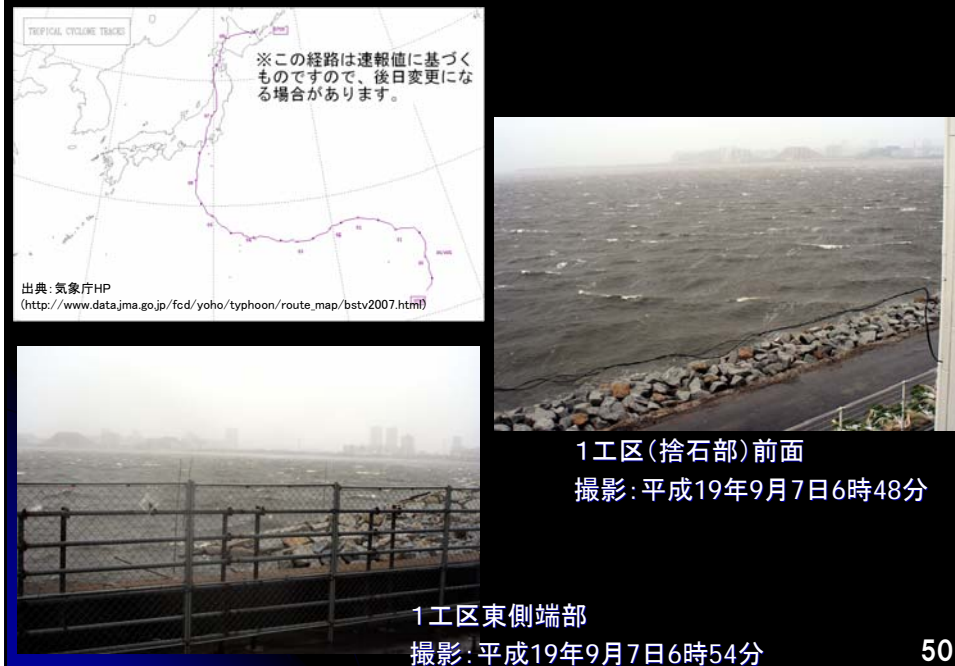
## 台風9号通過による市川海岸の状況



1工区前面から塩浜1丁目方向  
撮影:平成19年9月7日6時35分

49

## 台風9号通過による市川海岸の状況



1工区(捨石部)前面  
撮影:平成19年9月7日6時48分

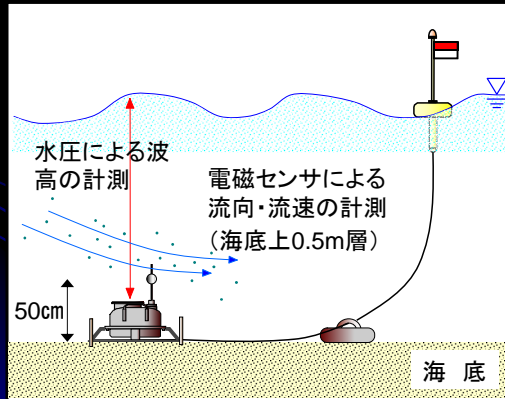
1工区東側端部  
撮影:平成19年9月7日6時54分

50

# 1. 波浪・流況

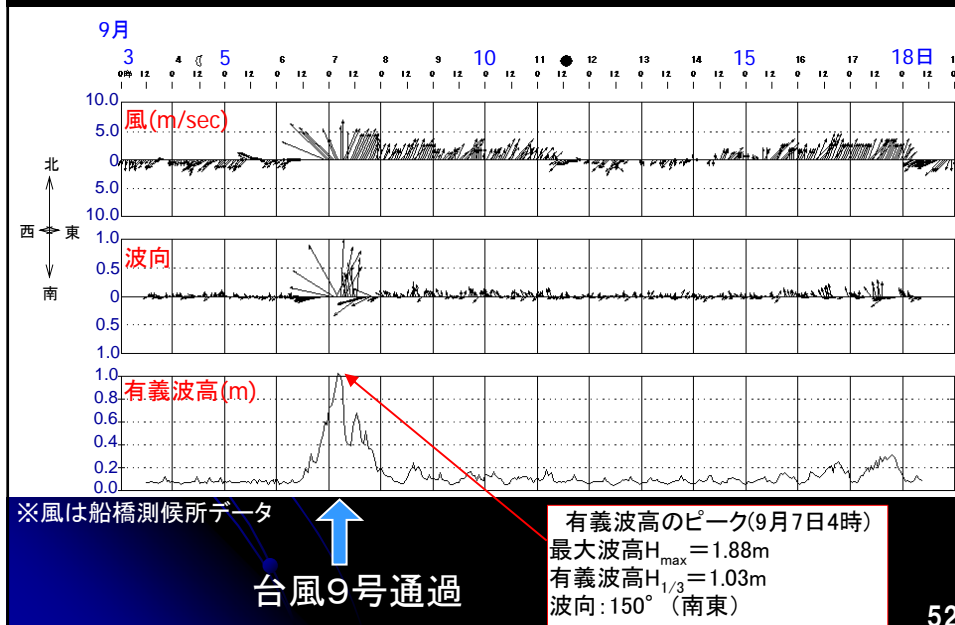
調査項目：工事区域周辺の波高・波向、海底上0.5m層における流向・流速

調査期間：平成19年9月3日～10月3日



波高流速計  
DL-2型

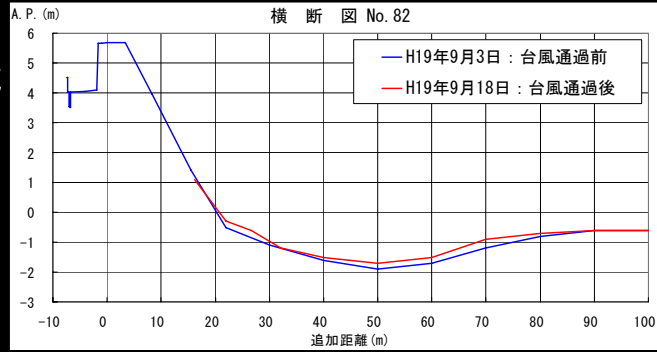
## 台風通過時の波浪の状況



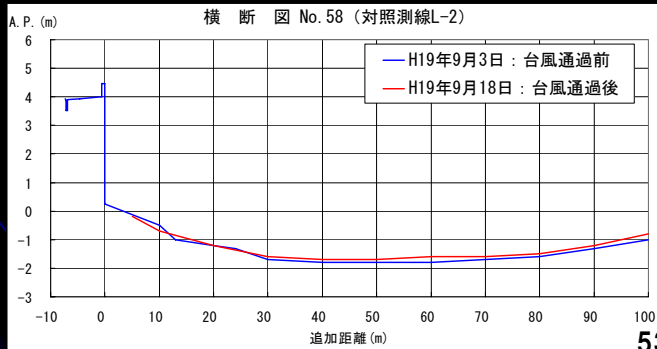
## 2. 海底地形

台風前後での海底地形の比較

1工区 完成形前面  
測線No.82



測線No.58  
(対照測線L-2)



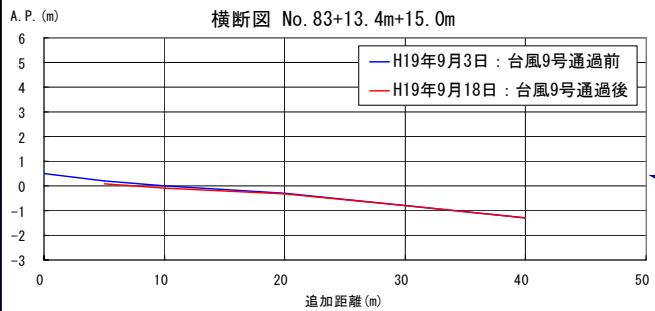
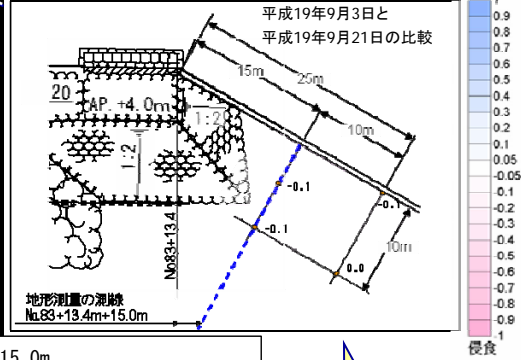
53

## 台風前後での海底地形の比較

1工区、東側端部の状況

東側端部 測線  
No.83+13.4m+15.0m

### 台風9号通過前後面的な地形比較



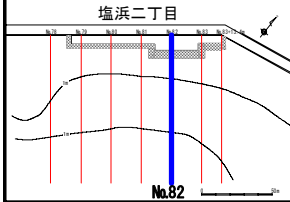
台風通過前後での地形変化は、ほとんどみられなかった。

54

### 3. 底質(粒度)

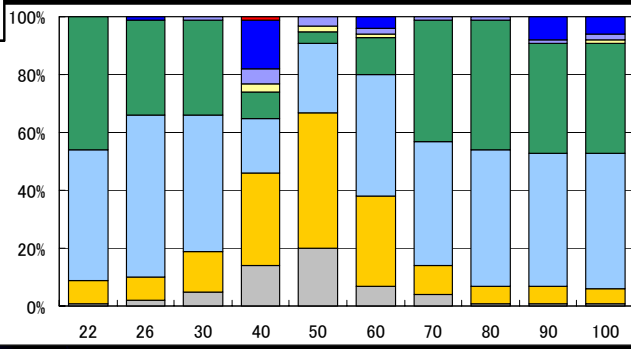
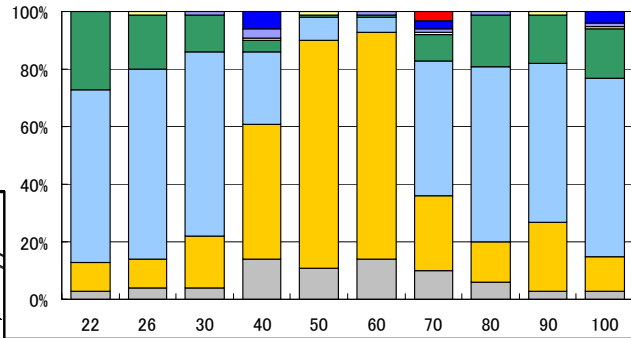
測線No.82

台風9号通過前  
H19年8月27日



台風9号通過後  
H19年9月21日

- 粗礫
- 中礫分
- 細礫分
- 粗砂分
- 中砂分
- 細砂分
- シルト分
- 粘土分



### 3. 台風通過後の底質の状況

柱状採泥による底質の確認

コア表層は砂質が主体であり、新たな浮泥等の堆積は、ほとんどみられなかった。



測線No.82: のり先24m地点の表層

測線No.82: 沖合100m地点の表層